

広報

とめ

早く大きくなってね

市民参加の新たな森林づくり (4/29)



JUNE. 2006

6

No.29

主な内容

- 大地震の発生に備える
- 市長さんあのね「どこでも市長室」
- 第48回水道週間
- 春の叙勲・褒章受章者
- 全国広報コンクール結果
- 児童手当・介護保険のお知らせ
- 9町トピックス
- 市民の広場
- 市からのお知らせ・暮らしの情報

大地震の発生に備える



近年、世界各地で大きな地震が起きています。一昨年の「新潟県中越地震」や「スマトラ沖大地震」、昨年の「福岡県西方沖地震」など、地震や津波などによる大きな被害が発生しています。宮城県でも平成15年に発生した「三陸南地震」や「宮城県北部連続地震」などは記憶に新しいところです。近い将来、高い確率で発生が予想されている宮城県沖地震「いざ」というときに備え、正しい行動が取れるよう、防災に関する行事には積極的に参加しましょう。

記憶に新しい大規模地震

6月12日は県民防災の日です。今から28年前の昭和53年6月12日に発生した宮城県沖地震では、市内にも大きな被害がありました。当時の記憶が薄れつつある中、平成15年5月26日の三陸南地震、同年7月26日の宮城県北部連続地震は、地震災害の恐ろしさをあらためて認識させられました。

特に午後6時24分ごろに発生した三陸南地震は、気仙沼沖約20㎞、深さ約70㎞を震源とするマグニチュード7・

0、震度6弱というもので、宮城県沖地震とほぼ同じ規模のものでした。

この地震では、大きな人的被害はなかったものの配水管の破損、壁の亀裂や一般住宅のブロック塀損壊、墓石の倒伏など、各地で多くの被害が発生しました。

発生した時間帯が夕食の支度時間に重なっていたにもかかわらず、幸いにも火災などの二次災害は発生しませんでした。これは、宮城県沖地震を教訓とした「地震のときは火を消すこと」の防災意識が浸透してきたからだと推測できます。

地震が発生したときの行動

地震が起きたときに一番大切なのは、自分や家族の身を守ることです。慌てて屋外に飛び出さず、次の行動を取るよう心掛けましょう。

【地震発生時の行動】

- 素早くガスコンロやストーブなどの火を消す
- 窓や戸を開け避難口を確保する
- ガラスの破片や頭上からの落下物に注意する
- 屋外で揺れを感じたら、ブロック塀には近寄らない

【地震後の行動】

- 揺れが収まってから市の指定避難場所や広場、公園、駐車場などに避難する
- 避難する場合は電気やブレーカーをおろし、ガスの元栓を止める
- 防災無線やラジオで正しい情報を入手する
- 家族や近隣の人の安全を確認する



被災したときに欠かせないもの

被災したときには、次のようなものが欠かせません。いざというときのために、普段から準備しておきましょう。

【非常持ち出し品】

- 避難するときを持ち出す必需品は、あまり欲張りすぎず最小限にすることがポイントです。男性で15日、女性なら10日程度を目安として、リュックサックなどに、まとめておきましょう。
- 非常用食品（缶詰・乾パン・ビスケットなど調理不要な

もの）

- 飲料水
- 携帯ラジオ（予備の乾電池）
- 懐中電灯・ろうそく
- ライター・マッチ
- 救急医薬品・常用薬・生理用品
- 日用品（洗面用具・ティッシュペーパー・せっけんなど）
- 毛布・シート
- 衣類・雨具・軍手
- ハンカチ・タオル
- ヘルメット（防災ずきん）
- ナイフ・缶切り・栓抜き
- ビニール袋・ビニールシート
- 文房具（メモ帳・ペン）
- 貴重品（印鑑・預金通帳・

【非常備用品】 保険証・免許証・現金

災害復旧までの数日間を支えるもので、一人最低でも3日分、できれば5日分を用意しましょう。被害を受けにくく、外から取り出しやすい場所にまとめておくことが大切です。

- 食料品（米・レトルトパッ
- ク食品・カップ麺・梅干し・調味料・菓子類）
- 飲料水（一人1日3ℓが目安。日ごろからこまめに取り替えましょう）
- 固形燃料か卓上コンロ（ガスボンベは多めに用意）

災害から家族や地域を守るために

防災についての知識や災害に対する備えは、それを現場で生かす力があって初めて役に立ちます。災害から家族や地域を守るためには、適切な防災行動を身につけておくことが大切です。特に防災訓練などを通して、自分の体で覚えたことは、災害時の大きな力になります。

「いざ」というときに備え、正しい行動が取れるよう、防災に関する行事には積極的に参加し、「防災」を身近なものにしましょう。

総合防災訓練を実施します

市では、高い確率で発生が予想されている宮城県沖地震に備え、総合防災訓練を実施します。主会場を中心に各地区の会場でさまざまな訓練を実施しますので、いざというときのために積極的に参加しましょう。なお、訓練に参加できない家庭においては、午前9時の防災無線放送を合図に、地震が発生したときに一番大切な身の安全確保や火の始末などを行う「一分間行動訓練」を実施してください。

【日時】 6月11日（日）午前9時から11時30分まで

【場所】 ■主会場 豊里多目的広場

■サブ会場

地区	会場	地区	会場
登米	登米総合運動公園	石越	石越防災センター
東和	東和総合運動公園多目的グラウンド	南方	南方総合運動場
中田	上沼小学校	津山	柳津入沢地区

迫地区は6月18日長沼フットピア公園、米山地区は6月25日米山中学校で実施

【内容】 災害情報広報訓練、安全確保（一分間行動）訓練、通信運用訓練、初期消火訓練、倒壊建物救出・救護訓練、応急手当訓練など

【問い合わせ】 総務部防災課 ☎0220（22）2130





「市長さん、あのね」

直接聞きます皆さんの声。どこでも市長室

第1回移動市長室

市では、市民皆さんから市政に関する意見を聞き、行政運営に反映させるため、布施市長が直接各地区を訪れる「どこでも市長室(移動市長室)」を4月から実施しています。

これまで4地区で開催し、農業・林業団体、各種ボランティア団体などの市民が参加。地元産業の振興や合併後の市政などに関する意見・要望が寄せられています。

今月号では、「どこでも市長室(移動市長室)」に参加した市民皆さんと市長の意見交換の内容を紹介します。

■とき 4月12日(水)

■ところ 津山総合支所

■参加者

- (1) 市社会福祉協議会津山支所 4人
- (2) 津山木工芸品事業協同組合 4人
- (3) 津山製材組合 6人
- (4) 津山林業研究会 3人

■(市長) 市所有の貸し出し用バスの利用が運転手の減少により合併前より利用しにくくなった。利便性を考慮してほしい。

■(市長) 市バスの利用については、旧町域で大きな違いがあり、合併時に統一な利用方法に改めました。当然市全体での貸し出しを考えた内容となっており、これまで利用ができなかった町での利用もあるので、現在の状況になっていきます。今後も引き続き

き利用方法については検討していきます。

■(市民) 戸別受信機を各戸に設置してほしい。合併特例債で設置するというのを聞いていたがどうなっているのか。

■(市長) 現在、各町域の防災無線設備を統一する計画がありますが、およそ10億円から20億円もの経費がかかる見込みです。合併特例債は、住民の一体感醸成を目的とした事業となっておりまして、戸別受信機は対象となりません。防災情報の提供として考えると戸別受信機よりラジオが有効ではないかと考えています。安価であり、さらに放送局も数千円で設置できそうです。防災としてのラジオだけでなく、行政・地域情報を発信するための道具としても期待できるので、導入に向けての検討を進めているところです。

■(市民) 材木、製材業の

環境は厳しくなってきた。津山杉フェアを開催するための援助や、ブランド化活用事業の継続をお願いしたい。

■(市長) 今後建設する施設に地元産材を積極的に活用していきたい。また、市としてモデルハウスの建設や健康・安全を考え、顔の見える材料づくりの流通も検討していきます。

第2回移動市長室

■とき 4月26日(水)

■ところ 南方総合支所

■参加者

- みなみかた町振興公社、保健活動推進員、子育てポランティア、水稻部会、キャベツ部会、肥育牛部会、道の駅みなみかた 計11人(※合同)

■(市民) 米を永続的に作る事ができる優良農地を、どのように保全していくかが



課題となっている。水稻部会は今年で結成30年、環境保全米に取り組んで10年になり節目の年。これまで助成をいただき、消費者との交流や直接販売などを実施してきた。これからも支援をお願いしたい。

■(市長) 〓おいしい米や環境に配慮した生産物は必ず売れます。JAでの17年産環境保全米がすでに完売していることがそれを物語っています。環境保全米は引き合いがあり、カタログ販売を取り扱わせてほしいという問い合わせもあります。東京池袋のデパートに行ったとき、米を5kg単位で販売していました。車を使って買物をしていない所では購入できるのはいずれいゝゝ2割程度。また、日本農業大賞を受賞したというPRもされていなかった。今後は受賞したことを含め、袋に貼るシールの検討や、買いやすい量で販売するなどの検討が必要だと思っています。

るので、計画を進めてほしい。長沼にも同様の計画があるようだが、実現するようお願いしたい。

■(市長) 〓パークゴルフ場の計画は旧町域で計画されたことですが、同一施設を近い場所に2カ所建設することは検討しなければいけないと思っています。設置場所が近いということは、利用者が分散によって稼働率が悪くなることも考えられます。集客を高めるべく併せて検討していきます。

第3回移動市長室

■とき 5月10日(水)

■ところ 石越総合支所

■参加者

- (1) 石越町勤労者協議会 6人
- (2) 石越町農産加工者研究会 5人
- (3) 市社会福祉協議会石越支所 6人

■(市民) 〓チャチャワールドいしこしの活用方法を検討してほしい。また、市全体の観光パンフレットを作成し、もつとPRをしてはどうか。

■(市長) 〓市内全体の観光戦略が必要だと思います。わたしもチャチャワールドの取締

7月の参加団体を募集します

7月に開催する「どこでも市長室(移動市長室)」の参加団体を募集します。

【日程・場所】

- 7月12日(水) 豊里総合支所
- 7月26日(水) 中田総合支所
- ※詳しい時間、場所は申し込みの際に確認してください。

【募集対象】 豊里・中田地区で活動する団体またはサークル(先着順3~4団体)

【申込方法】 次の事項を明記し、総務部総務課へ直接または郵便、電子メールのいずれかで申し込みください。

- ① 団体(サークル)名
- ② 代表者氏名
- ③ 住所
- ④ 電話番号
- ⑤ 活動内容
- ⑥ テーマ

【申し込み・問い合わせ】

〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
総務部総務課
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164



役ですので、他地域との連携が必要であると取締役会でもお話している。ハードの整備だけではなく、催し物などソフト面の充実が必要と思っています。

■(市民) 〓今年の4月、大幅に人事異動が行われた。合併して日が浅く、組織が十分に確立していない段階での大幅な人事異動は控えるべきではないか。

■(市長) 〓人事異動はまず支所長を変えました。それは今までの各町の歴史の経緯と取り組みの中で良い部分を新たに支所機能に入れていこうと思ったからです。本庁の職員の変動に関しても、さまざまな課題の解決や機能の充実

分担化、明確化を進めていく上で、人事異動ということであって、異動した職員には、異動した理由、目的、意義をしっかりと伝えて異動してもらっています。これ以上市民に対する応答や、今後の事業の進め方などについて、前向きにとらえるよう厳命を下しています。

安全とおいしさづくり水道水

6月1日からの1週間は「第48回水道週間」です。



水は人々の生活に1日たりとも欠かすことができない大切なものです。当たり前のように水道の蛇口をひねればいつでも水が出る時代の中、わたしたちは水のありがたさや大切さを忘れてきているような気がします。

わたしたちが毎日使っている水、自然の中で循環している水について考え、目を向けることは大切です。忘れがちになるその水への感謝の心と安全な水資源をわたしたちは未来へ引き継いでいかなければなりません。

6月1日から7日までは、全国一斉の水道週間です。今年のスロウガンは「安全とおいしさづくり水道水」です。市では行事の一環として、「水の大切さ」と「水道」への理解と関心を深めてもらうため、さまざまな行事を開催します。

北上川源流見学会 参加者募集

【日時】 7月9日(日)
午前8時出発、午後5時30分解散

【場所】 岩手県岩手郡岩手町御堂「弓弭の泉」

【募集対象】 小学生以上(小学生は保護者同伴)

【募集人数】 80人

【参加費】 2000円(昼食代込み)

【応募方法】 はがきに①住所(郵便番号も記入) ②氏名(参加者全員の名前を記入)

【問い合わせ先】 水道管理課
☎0220(52) 3313

「弓弭の泉」の由来



北上川の源流には諸説がありますが、国土交通省では岩手町御堂観音境内「弓弭の泉」の湧水を源流としています。源頼義・義家父子が安倍頼時討伐(前九年の役)に向けこの地を訪れた際、大変な猛暑に襲われ、水が枯れ兵馬とも苦しみました。その状況を見た義家が御堂観音に祈念し、弓弭(弓の両端にある弓弦をかける場所)を岩に突き刺したところ、泉が湧き出したという伝説が残っています。

保呂羽浄水場 見学会参加者募集

保呂羽浄水場では、水道週間に併せて見学会を開催します。皆さんが毎日飲んでいる水がどのようにつくられているのか、この機会に見学してみませんか。皆さんの見学をお待ちしています。

【日時】 6月1日(木)〜7日(水) ※土日も開催
午前10時〜午後3時まで
【場所】 保呂羽浄水場(登米町寺池道場80番地)
【内容】 浄水場見学、水質検査体験など



水質検査体験などが行われた昨年の見学会

※見学者には記念品を差し上げます。
【問い合わせ】 市水道事業所 浄水課
☎0220(52) 2640

水道に関する 作品募集

水道に関する理解を深め、水資源を大切にすることを高めるために、標語、作文などのコンテストを実施します。ふるってご応募ください。
【募集作品】 ①標語 ②作文 ③図画 ④習字
【対象】 ①制限なし ②小・中学生 ④小学生
【題材】 ①②③水道に関するもの ④低学年「みず」 高学年「水道週間」
【規格】 ①はがき1枚に1点 ②小学1〜3年 800字以上、小学4〜6年 1200字以上、中学生 1600字以上 ③画用紙4ツ切判(54×38cm) ④半紙
【応募先】 〒987-0792 登米市登米町寺池目子待井381番地1「登米市水道事業所水道管理課」
【応募締切】 6月23日(金)
【問い合わせ】 市水道事業所 水道管理課
☎0220(52) 3313

貯水水道は 適正な管理を

■貯水水道とは？
集合住宅や高層ビルなどは、高い所へ水道水を送るため、配水管を通して送られてきた水を一度受水槽にためて、ポンプで直接または高架水槽を経由し、各家庭へ送っています。

この受水槽や高架水槽を「貯水槽」といい、貯水槽から各家庭の蛇口までを「貯水水道」といいます。
■貯水水道の管理責任は設置者にあります
水道管から運ばれてきた水道水が、貯水槽に入ってから、の管理は設置者となります。

貯水槽は、定期的に管理を行わないとゴミが混入したり、さびが発生したりして水が汚れてしまいます。設置者は、定期的に検査、清掃をしなければなりません。
■設置者は日ごろから次のような点検を行ってください
①定期的な清掃
貯水槽の掃除を、毎年1回以上定期的に行いましょう。

②貯水槽の点検
貯水槽のフタの破損や、水槽の亀裂などによる水の汚染を防ぐため、点検を行い不備

な点があれば速やかに改善しましょう。
③水質の検査
水の色や濁り、におい、味に異常がないか定期的に確認しましょう。

【問い合わせ先】 登米保健福祉事務所環境公害班
☎0220(22) 6121
市水道事業所水道業務課
☎0220(52) 3311

水道修理工番店

※6月中の水道修理工番店です。7月以降については市水道事業所へ問い合わせください。

地区名	6月1日〜15日	電話番号	6月16日〜30日	電話番号
迫町	櫛タカハシ住建	0220(22) 3688	南迫水道設備	0220(22) 7577
中田町	日野ポンプ商会	0220(34) 2103	渡辺商事 日野ポンプ商会	0220(34) 6511 0220(34) 2103
登米町・豊里町・津山町	櫛中村設備工業所	0225(76) 3217	南佐々木設備工業	0225(68) 2525
米山町	南佐々木設備	0220(55) 1511	南渡光工務店	0220(55) 2545
南方町	櫛東北コンストラクション	0220(58) 2825	櫛菅慶	0220(58) 2653
東和町	石割工業櫛	0220(45) 2636	石割工業櫛	0220(45) 2636
石越町	日野ポンプ商会	0220(34) 2103	櫛菅慶	0220(58) 2653

漏水を発見した場合は、速やかに水道事業所または修理工番店にご連絡ください。

春の叙勲・褒章受章者

永年の努力と 功績が認められ

2006年春の叙勲・褒章で、市内から稲邊正正さん（石越町・遠沢）が旭日小綬章、佐藤勝志さん（采山町・山吉田）、鈴木彦太さん（登米町・三日町）が旭日双光章、高橋幸一さん（豊里町・上町）、宇壽山貞子さん（迫町・本田）、高橋壽郎さん（南方町・平貝）、及川俊夫さん（迫町・倉崎）が瑞宝双光章、熊谷隆次さん（迫町・東表）が藍綬褒章を受章しました。



旭日小綬章
稲邊 正正さん（石越町・70歳）



旭日双光章
佐藤 勝志さん（采山町・87歳）

昭和42年、石越町議会議員に当選。以来17年間在職し、昭和54年から6年間は議長として尽力。平成元年、石越町長に当選。以来4期16年間にわたり在職し、豊富な経験と卓抜した識見、指導力をもって公共の福祉と地方自治の振興・発展に多大な貢献を果たしました。

昭和36年、米山町選挙管理委員会補充員。昭和43年には委員に就任。以来44年間選挙行政に貢献。昭和59年から委員長職務代理。平成8年からは委員長に就任し、明るく正しい選挙の推進と投票率の向上対策に尽力されました。平成14年には内閣総理大臣表彰を受賞されています。



旭日双光章
鈴木 彦太さん（登米町・70歳）

昭和34年、登米町ヤマカノ醸造所に勤務。昭和63年に代表取締役社長、平成12年から代表取締役会長。興味嗜油工業協同組合理事長、全国味噌工業協同組合連合会理事などの役職を務め、地域産業発展に多大な貢献を果たしています。平成11年には黄綬褒章を受賞されています。



瑞宝双光章
高橋 幸一さん（豊里町・79歳）

昭和23年、豊里村消防団に入団。以来46年の消防歴。昭和52年に分団長、昭和61年には副団長。そして平成2年から4年余り、団長として地域の防災活動に尽力されました。昭和60年には消防庁長官から成績優秀により、永年勤続功労章を受賞されています。



瑞宝双光章
宇壽山貞子さん（迫町・77歳）

昭和33年、迫町佐沼に佐沼高等家政女学院（現佐沼フリースクール）を設立。以来47年余り設置者および校長として服飾教育、職業教育の振興に尽力し、多くの職人の養成に努めています。送り出した卒業生は約2万人。平成7年には文部大臣表彰を受賞されています。



瑞宝双光章
高橋 壽郎さん（南方町・76歳）

昭和25年、南方村立南方小学校教諭として奉職。以来40年間児童の健全育成に努めました。昭和58年、津山町立横山小学校長、昭和62年、南方小学校長。その間県教育委員会指導主事班長。平成3年から11年間南方町教育長を務め、学校・幼児・社会教育振興に尽力されました。



瑞宝双光章
及川 俊夫さん（迫町・71歳）

昭和36年、迫町消防団に入団。以来41年の消防歴。昭和53年に分団長、平成4年には副団長。そして平成10年から4年間、団長として地域の防災活動に尽力されました。平成8年には消防庁長官から成績優秀により、永年勤続功労章を受賞されています。



藍綬褒章
熊谷 隆次さん（迫町・62歳）

昭和42年、迫町消防団に入団。以来38年の消防歴。平成4年に副分団長、平成6年から分団長として団や分団の運営などに貢献しており、地域防災活動に努めています。平成15年には消防庁長官から成績優秀により、永年勤続功労章を受賞されています。

全国広報コンクール 「広報とめ」が （市部）で2席に入選

自治体の広報紙などを対象とした平成18年全国広報コンクール（日本広報協会主催、内閣府・総務省・読売新聞社後援）の審査結果が発表され、「広報とめ」17年12月号）が広報紙（市部）で3位に当たる2席に入選しました。入選した広報紙はA4判44ページのもの。このうち特集の「九つがひとつ」では、旧町域でそれぞれ力を注いできた農業や教育、祭りなどが、合则により大きな力になったことを「人」をキーワードで紹介しました。広報紙は市民皆さんからの情報があって作られます。忙しい中、快く取材に応じていただいた皆さん、原稿や情報を寄せていただいた皆さん、広報紙作成に携わった関係者全員に感謝いたします。今後皆さんから親しまれる広報紙作成に努めていきます。コンクールの表彰式は、9月に岡山県で開催される全国広報広聴研究大会で行われます。

空想が広がる 力作がズラリ

登米市民ふれあい美術展 「登展」



市民55人による78作品が展示された登展

第2回登米市民ふれあい美術展「登展」（登展実行委員会、助登米文化振興財団主催）が5月2日から7日までの6日間、登米祝祭劇場小ホールで開催されました。美術展は、登米市誕生を記

念して昨年からお開催。2回目にして「登展」の愛称で親しまれています。20代から80代まで幅広い年齢層の市民55人が水彩・油彩・水墨画など、78作品を出展しました。2日に開かれたオープニングセレモニーには、実行委員や市文化協会員ら20人が参加。関係者によるテープカットが行われ、一般の人たちが入場しました。



実行委員らによるオープニングセレモニー

佐々木金男実行委員長（中田町）は、「これまで、登米管内で開催していながら美術展を合併を機に昨年から実施したところ、多くの皆さんから出展していただいています。今後も人の心を動かせるような美術展を目指していきたい」と話していました。

自然の大切さを学び資源を守る 津山で市民参加の新たな森林づくり

「市民参加の新たな森林づくり」（県、市共催）が4月29日、津山町横山地区の大萱沢浄水場付近の山林で行われました。

水環境の保全や自然の大切さを広めようと、県と市が植林ボランティアを募集。市内の小学生や一般住民、県内外から応募があり、約70人のボランティアが参加しました。

植樹したのは、花粉の少な

い新しい品種のスギの苗木500本。県森林インストラクターの伊藤重孝さん（追町）、千葉隆雄さん（東和町）らの指導で、参加者は一本一本丁寧に植樹しました。

また、伊藤さんらはスギの成長過程なども解説。植樹終了後には、参加した子どもたちに手作りの竹鉄砲をプレゼントしました。

布施市長は「植樹した小さな苗木は、皆さんの成長とともに何十年もかけて大きくなります。この取り組みは将来わたしたちのまちや地球全体にとって大きな力になります」と話しました。

ポランティアに参加した今野主税君（横山小6年）は、「苗木を植えるために穴を掘るのが大変だったけど、森林は人間にとって大切なことが分かりました。また機会があれば植樹したいです」と話してくれました。



スギを植樹する横山小児童



布施市長も自ら植樹に挑戦



植樹に参加したボランティアの皆さん

工夫を凝らし季節を彩る

追・津山で山野草展示会

新緑の季節を迎え、市内各地で山野草の展示会が開かれました。

追町山野草愛好会（吉田宏会長）は5月11、12日の両日、追町老人福祉センターを会場に開催。会員手作りの山野草

100種類、2200点が展示され、市内外から200人以上の見物客が訪れました。

吉田会長は「今年で9回目ですが、年々栽培方法が上達している。今後は増殖方法が習得できるよう、研修会などを開いていきたい」と抱負を話してくれました。

津山町道の駅「もくもくランド」では13、14日の両日、五葉山草会（池田俊雄会長）による展示会が開かれ、1200人が来場しました。

会員が丹精を込めて育て、それぞれが工夫を凝らして創作した作品200点が並べられ、道の駅を訪れた多くの観光客が足を止めました。



色とりどりの作品が並べられた山野草展示会（追町）



1200人が訪れた春の創作山野草展（津山町）

力を合わせて 明るいまちへ

津山で防犯指導隊発隊式

津山地区に防犯指導隊が設立され、発隊式が4月29日、津山老人福祉センターで行われました。

市内では追、東和、中田、南方、豊里に次ぐ6例目。登米警察署、市関係者ら約50人

が出席し、新隊員14人に布施市長が辞令を交付しました。

市長は「防犯を心掛ければ犯罪が起きないとも、交通安全にもつながり地域から事故が減ります。14人の隊員は地域の防犯のリーダーとして、犯罪が起きないように活動に励んでほしい」と激励。隊長の遠藤一太郎さんが「安心して安全な生活を送ることがわたしたち市民の願い。犯罪のない明るいまちになるよう、隊員全員で力を合わせて頑張りたい」と決意表明しました。

また、「防犯指導隊の役割」と題して、登米警察署管原武芳生活安全課長が講話。管内の防犯状況などの報告もあり、出席者は地域防犯を誓っていました。



規律正しい動作で隊員紹介が行われました

治水利水の拠点、最終段階へ

長沼ダム本体工事起工式

長沼ダム建設事業が本体築造工事の段階に達し、起工式が5月11日、追町北方の築造予定地で開かれました。

式には、発注者の佐藤県土木部長をはじめ、布施市長、佐藤栗原市長、地元選出県議会議員、地権者、工事関係者ら約60人が出席。工事の無事や完成後の地域振興を祈願し

ました。

佐藤部長は「この地域は過去に台風などで大きな洪水被害を受けてきた。これまで工事が順調に進んできたのも、地権者皆さんの協力があったからこそ。ダムが登米・栗原両市の発展につながることを望みます」とあいさつしました。



布施市長や関係者がくわ入れをしました



布施市長や関係者がくわ入れをしました



布施市長や関係者がくわ入れをしました

余りです。最終段階までたどり着いた、ダムは地域の治水、利水の役割だけではなく、湖面を利用したレクリエーション機能に大きな期待を寄せている。無事に工事が終わることを願いたい」と述べました。

長沼ダムの機能は、追川の水を堤導水路を通じてダムに貯留し、流域の洪水調整を行うもので、追川の水位が低下したら再び導水路を経て追

川に放流します。ダムの高さは15・3メートル、総貯水容量3180万立方メートル。洪水調節や流水の正常な機能維持のほか、漕艇場を取り入れた多目的ダムとして建設されています。

建設事業は昭和50年に着工、完成予定は平成24年度。総事業費は780億円で、昨年度までの進捗率は75・1％と進んでいます。

式終了後は、追町内の住民や地権者を対象とした現場見学会を実施。約50人が参加し、工事の進捗具合などを見学しました。



工事の進捗具合を見学する住民



手続きは忘れずに 児童手当手続きのお知らせ

現況届の提出は6月中旬に
児童手当受給者は、毎年6月に「児童手当現況届」を提出しなければなりません。対象となる人には、個別に案内をしていますので、受付日時などを確認して、期間内に提出してください。

現況届に必要なもの

現況届の手続きには次のものがが必要です。

- 印鑑
 - 受給者の健康保険被保険者証の写し（厚生年金加入者のみ）
- また、平成18年1月2日以降に転入された人は次の書類が必要となります。

■ 受給者および配偶者の平成18年度児童手当所得証明書（平成17年中の所得の証明）

【別表】 現況届受付期間・場所

地域	期間	場所
迫	6月26日（月）～30日（金）	迫総合支所2階大会議室
登米	6月26日（月）・27日（火）	登米総合支所市民福祉課
東和	6月21日（水）～23日（金）	東和総合支所市民福祉課
中田	6月20日（火）～23日（金）	中田総合支所101会議室
豊里	6月21日（水）～23日（金）	豊里町健康管理センター
米山	6月20日（火）～22日（木）	米山総合支所1階第1会議室
石越	6月28日（水）～29日（木）	石越総合支所1階ホール
南方	6月22日（木）～23日（金）	南方総合支所1階相談室1
津山	6月20日（火）～22日（木）	津山総合支所市民福祉課（ふれあいセンター）、横山出張所

※受付時間などは個別通知書でご確認ください
※上記期間に都合の悪い人は、6月中旬に各総合支所市民福祉課の窓口で手続きしてください

※控除対象配偶者となっていない人の分は不要です。
※受給者が支給要件児童と同居している場合は、お問い合わせてください。

支給対象年齢拡大による請求
支給対象年齢の上限が小学3年生から小学6年生まで引き上げられたことにより、対象児童が増える人には現況届の案内に「額改定請求書」を同封しています。
現況届と合わせて申請してください。

新規認定請求
制度改正により、新たに支給対象となる児童の保護者には、個別に新規認定請求の案内（受付日時、場所、必要なものを記載）を発送しています。
今回の改正では、特例により9月末までに請求があった場合、4月分にはさかのぼって手当が支給されます。
【問い合わせ】
福祉事務所子育て支援室
☎0220(58)5562



果敢にホームを狙う東和中（対志津川中）

第47回北上水系野球大会が5月13、14、21日の3日間にわたり、津山町の河川運動場で開催されました。
市内の中学校10校と、石巻市、南三陸町の北上川流域の中学校、招待校の若柳中の計

東和中が準優勝に輝く

津山で北上水系野球大会



力強く選手宣誓をする津山中の千田主将

20校が出場。13日の開会式では、津山中3年の千田尚之主将が「中学生らしく、はつらつとプレーをすることをお願いします」と力強く選手宣誓しました。
第1試合前には、布施市長が投手、阿部東一郎市議会議員が捕手となり、佐藤新光河北新報社販売部長がバッターで始球式が行われました。
大会は、連日白熱した試合が繰り広げられ、21日の決勝戦は東和中対志津川中。1点を争う好ゲームを展開し、東和中が惜しくも1対2で敗れ準優勝となりました。
大会期間中は、各チームの保護者から大きな声援が飛び交うなど、大いに盛り上がった大会となりました。

登米市の「自慢」に拍手と笑い

「NHKのど自慢」公開収録を開催

登米市誕生一周年を記念した「NHKのど自慢」の公開収録が5月20日、21日の両日、登米総合体育館で行われました。20日の予選会には、878組の申し込みから抽選で選ばれた213組が、本選に出場できる20組を目指して自慢の歌声を披露。工夫を凝らした振り付けや衣装を身にまとい、予選会を盛り上げました。
21日の本選では、宮本隆治アナウンサーのユーモアがある軽快な司会や、ゲストの美川憲一さん、川中美幸さんの美しい歌声と楽しいトークに、会場に詰め掛けた約1,700人の観客から拍手や笑い声が絶えませんでした。
なお、予選会の模様は6月23日（金）深夜1時10分から、本選の模様は25日（日）12時15分から同局で放送されます。お楽しみに。



①②③④⑤会場から拍手や笑い絶えなかった収録本番。ゲストや出場者の歌声が響きわたりました⑥⑦本選目指し予選会で熱唱する参加者⑧宮本アナが市特産品「油ふ」を絶賛。たくさん購入しました。

(3) 補足給付の激変緩和措置基準
 地方税法上の住民税に係る高齢者の非課税措置廃止（税制改正）による経過措置対象者と、その同一世帯に属する被保険者（経過措置対象者以外の課税者がいないこと）の人で、次の2つの基準を満たすこと。
 ①本年度税制改正がなかったとした場合に、利用者負担第1段階（生活保護受給者、住民税非課税で高齢福祉年金受給者）、第2段階（住民税非課税で課税年金収入と合計所得の合計額が80万円以下）に判定される人。
 ②税制改正を受けて本年度の利用者負担段階が4段階（課税世帯に属する人）と判定された人。
 ※上記の判定については、介護保険課まで問い合わせください。

基準や要件を満たし、【1】社会福祉法人等による生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担軽減制度、【2】介護保険負担限度額（補足給付）認定制度の制度利用を希望する人は、費用負担軽減を認定する「社会福祉法人等利用者負担軽減認定証」、「介護保険負担限度額認定証」を交付しますので申請してください。

【申請開始】 6月16日（金）～
 【申請時間】 午前8時30分から午後5時まで（閉庁日は除く）
 【申請場所】 市民生活部介護保険課介護保険推進係
 各総合支所市民福祉課福祉係
 【持参するもの】 要件を満たすと思われる人は申請前にご連絡ください。準備していただくものについて説明します。
 ※申請書用紙は申請場所に備えてあります。認定証の発行は申請書審査後、7月1日以降に郵送する予定です。
 【問い合わせ】 市民生活部介護保険課介護保険推進係 ☎0220（58）2117

～登米市誕生一周年記念／地上デジタル放送涌谷中継局開局記念～
NHKふれあいパーク
7月1日 さとう宗幸ふれあいコンサート



出演／さとう宗幸さん

NHK仙台放送局と市では、登米市誕生一周年と7月1日に地上デジタル放送涌谷中継局開局を記念して「NHKふれあいパークさとう宗幸ふれあいコンサート」を開催します。
 入場を希望する人はお申し込みください。
【日時】 7月1日（土）開場／午後2時 開演／午後2時30分
 終演／午後4時（予定）
【会場】 登米祝祭劇場（水の里ホール）大ホール
 登米市迫町佐沼字光ヶ丘30番地 ☎0220（22）0111
【主催】 NHK仙台放送局、登米市
【出演】 さとう宗幸
【入場申込】 入場無料。入場を希望する人は、事前に申し込みが必要です。郵便はがきに①郵便番号②住所③氏名④希望人数（2人以内）⑤電話番号を記入してお申し込みください。
 応募多数の場合は、抽選により座席指定券を送付いたします。
 ※座席位置については、主催者で事前に指定させていただき、その指定券をお送りいたします。ご了承ください。
【申込先】 〒980-8435（住所不要）
 NHK仙台放送局「さとう宗幸コンサート」係
【締切り】 6月14日（水）必着
 ※応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡に使用させていただきます。なおNHKでは、受信料のお願いに使用させていただくことがあります。ご了承ください。
【問い合わせ】 NHK仙台放送局 広報事業部
 ☎022（211）1016（平日／午前10時～午後6時）
 ホームページ <http://www.nhk.or.jp/sendai/>

介護保険サービス利用者の負担を軽減します

介護保険サービス利用に関する負担軽減制度

市では、介護保険サービスを利用している人を対象にさまざまな負担軽減策を実施しています。

【1】社会福祉法人等による生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担軽減制度

社会福祉法人などで提供している通所介護・訪問介護・短期入所生活介護・介護福祉施設サービス（特別養護老人ホームなどへの入所）利用者で、下表の条件をすべて満たしている人に対する利用者負担軽減制度です。
 なお、従来の住民税非課税世帯に属している人を対象とした「②現行の軽減制度」のほかに、平成17年度税制改正（高齢者の非課税限度額の廃止など）により、住民税非課税者から課税者となる人を対象に利用者負担の急激な増加を抑えるため、「①税制改正による激変緩和措置」が設けられました。

		①税制改正による激変緩和措置	②現行の軽減制度
対象者の要件	課税など	平成18年6月1日現在において、利用者負担第3段階（16年中の収入が80万を超え285万未満の人）に該当する人のうち、地方税法上の住民税に係る高齢者の非課税措置の廃止による経過措置対象者およびその者と同一の世帯に属する要介護等被保険者	住民税非課税世帯
	※右記の要件をすべて満たす人	収入 年間収入が単身世帯で190万円、世帯員が一人増えるごとに50万円を加算した額以下 預貯金 預貯金などの額が単身世帯で350万円、世帯員が一人増えるごとに100万円を加算した額以下 資産 日常生活で利用する資産以外に活用できる資産がないこと 扶養 負担能力のある親族などに扶養されていないこと 滞納 介護保険料を滞納していないこと	年間収入が単身世帯で150万円、世帯員が一人増えるごとに50万円を加算した額以下 同左 同左 同左
軽減割合		1/8	1/4
軽減の対象となる費用		対象サービス費に係る利用者負担額と食費、居住費（滞在費）に係る利用者負担額	同左
経過措置期間		平成18年7月1日から平成20年6月30日	-

【2】介護保険負担限度額（補足給付）認定制度

被保険者の人で（1）住民税非課税世帯に属する場合、（2）特例減額措置基準を満たす場合、（3）補足給付の激変緩和措置基準を満たす場合には、施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型医療施設、地域密着型介護老人福祉施設）などで入所・短期入所のサービスを利用する際の「食費および居住費（滞在費）」を軽減するものです。

(2) 特例減額措置基準
 市町村住民税課税者のいる世帯（単身世帯は含まない）に属していて
 ①世帯の年間収入（公的年金などの収入金額と合計所得金額の合計額）から、施設の利用者負担（サービス費の1割＋食費全額＋居住費全額）を除いた残額が80万円以下であること。
 ②世帯の預貯金などが450万円以下であること。
 ③日常生活で利用する資産以外に活用できる資産がないこと。
 ④介護保険料の滞納がないこと。



和気あいあいとプレーする参加者

「グラウンドゴルフ大会(G会長杯)」が5月17日、南方総合運動場で開かれました。町内のグラウンドゴルフ協会会員や初挑戦の高齢者ら約110人が参加。上級者の協会員が初心者にスティックを振りぬく力の加減や、ホールポストを狙うポイントなど、丁寧に指導しながら競技が行われました。コート上では対戦相

ホールポストを狙って 南方でグラウンドゴルフ大会

手との会話で終始大きな笑い声が飛び交うなど、和やかな雰囲気の大会となりました。参加者は「日ごろあまり体を動かす機会がないので、同年代が集まってグラウンドゴルフや会話ができて楽しめました」と話してました。大会結果は次のとおりです。
【優勝】佐藤榮一さん
【準優勝】中津川史郎さん
【第3位】千葉徳得さん

ユニホーム姿で活躍を誓う

スポーツ少年団中田支部結団式



それぞれのユニホーム姿で今後の活躍を誓う団員たち

平成18年度市スポーツ少年団中田支部の結団式が5月15日、なかだアリーナで開かれました。式には今年度新規登録の中田中野球クラブを加えた25単位の団員が、それぞれのユニホーム姿で参加。日ごろの活動内容や指導者が紹介されました。団員を代表して石森女子バレーボールスボ少の佐々木玲奈さん、熊谷真弥さん(ともに石森小6年)が、団員目標を大きな声で朗読しました。中田支部の団種目は、野球、ソフトテニス、卓球、バドミントン、剣道、陸上競技、柔道、バレーボール、空手道、バスケットボール、スポーツチャンバラ、サッカーと多岐にわたっており、会場には各団の指導者や父兄らが詰めかけ、子どもたちの勇姿に今後の活躍を期待していました。



落成式での関係者によるテープカット

陸前豊里駅裏に完成した市豊里運動公園の落成式が5月21日、同運動公園内クラブハウス前で行了われました。市長はこの運動公園が市民の交流の場として多くの人に愛され、利用していただくことを願います」とあいさつ。その後、初の試みとなる行政・小・中学校、市民協同による「豊里小・中学校・市民大運動会」が開催され、総勢3000人が参加しました。運動会の進行や会場、競技の準備などは、中学生の生徒たちによるもの。小学生の児童は、中学生の力強い走りや華麗な組体操などの競技に見入っていました。小・中学生に地区住民を混じえて行われた競技では、和気あいあいの雰囲気会場に漂い、参加者の表情には笑顔が溢れていました。

地域を挙げて笑顔で競技

豊里小・中学校・市民大運動会



元気いっぱいの豊里小児童と一緒に玉入れをする地区住民

歩くことを通じて健康増進とリフレッシュを目的に、スプリングハイイク(追公民館、追勤労青少年ホーム主催)が4月27日、追町内で開催され、40代から70代までの市民が参加しました。大形地区のスタート地点を出発し、長沼湖畔の美しい景色を眺めたり、会話をしたりしながら、約6・5時をウオーキング。2時間かけて

ウオーキングで春を感じる

追でスプリングハイイク

ゴール地点の長沼フットピア公園に到着しました。到着後、多くの参加者から「まだ歩き足りない」「まだまだ元気」「など声が上がり、急ぎよコースを延長。兵糧山公園までの約2時を延長し、全員無事にゴールしました。参加者は「今年は天候に恵まれ、桜も満開でとても気持ち良かった。来年もまた参加したい」と話していました。



長沼周辺の春の景色を眺めながらウオーキングを楽しむ参加者

早く収穫できますように

横山小でシイタケ植菌教室



ほだ木の穴に金づちを使ってシイタケの種駒を植菌する横山小児童

横山小3年生が5月12日、総合学習の授業で「シイタケ植菌教室」を行いました。講師は津山林業研究会の阿部政幸会長。森林の働きやスギがどのようなものか利用されているのかなど、分かりやすく説明しました。森林の保水力を比較する実験では、ペットボトルを反対にして石を入れたものと、土と落ち葉を入れたものと同時に水を入れて水の流れる速さで学習。児童たちは目を輝かせながら学んでいました。その後、ほだ木30本に研究会の会員にドリルで穴を開けてもらい、その穴にシイタケの種駒500個を金づちを使って植菌しました。児童たちは植菌したほだ木を、栽培に適した日の当たらない場所に運び、来年秋の収穫を楽しみにしていました。

咲いた咲いた、赤・白・黄色

米山でチューリップまつり



チューリップを背景に多くの家族連れが記念撮影しました

砂嵐による葉の傷みや、資金不足などにより昨年中止となった「米山チューリップまつり」が、地元を愛する市民の手によって復活し、ゴールデンウィーク期間中、町内2会場で開催されました。地元ボランティア「ふるさと塾」理事長の佐々木久壽さん所有の果樹園約1・5畝には、60種25万本のチューリップが色鮮やかに咲き誇り、多くの観光客でにぎわいました。また、道の駅よねやま「ふるまの里センターY・Y」では、隣接する約30畝の畑に1万本が咲き並び、訪れた家族連れは立ち止まり記念撮影をするなどして楽しみました。道の駅では、農産物の販売や地元特産のイチゴを使った生ジュース、ソフトクリームが特売され、行列ができるほど大盛況でした。

フラッシュ



ネームプレートで特産品PR

4月26日、津山木工芸品事業協同組合（佐々木清隆理事長）からネームプレート300枚が市へ寄贈されました。ネームプレートは市の特産品津山スギを使ったもので、木目がきれいにななめに張られている「矢羽模様」が特徴。今後市の職員は、ネームプレートをつけて地元の特産品津山スギをPRしていきます。

情緒あふれる茶会を満喫

第18回とよま茶会（登米町観光物産協会主催）が4月29日、とよま観光物産センター「遠山之里」と伝統芸能伝承館「森舞台」で開かれました。会場では、「茶道裏千家淡交会宮城支部河内亘社中」、「三彩流煎茶道岩淵幽清社中」の町内2団体がお手前を披露。多くの観光客が情緒あふれる茶会を満喫しました。



水面に花びら舞い降りる

平筒沼ふれあい公園桜まつりが4月15日から30日まで開かれ、市内外から多くの観光客が足を運びました。22日と23日の両日には、youyou館で宵・本まつりを開催。米山・豊里町の文化協会員らによる舞踊や、よさこいなどが披露されました。期間中は、お弁当を広げる親子連れや団体客らが、美しい桜並木を満喫しました。

積極的な国際交流活動が評価

国際交流に積極的な郷土芸能団体などに贈られる、「第21回文化の国際交流助成金贈呈式（三井住友海上文化財団主催）」が4月14日都内で開かれ、東和町飯土井神楽保存会（佐藤勲代表）が助成を受けました。同保存会は今年10月、カナダバンクーバー市での「及川甚三郎入植100周年記念式典」と、パーノン市との姉妹都市調印式に同行し、郷土芸能「くずし舞」などを披露します。



サーキットでゴーカートを楽しむ親子

チャチャワールドいしこしではゴールデンウィーク期間中、県内外から約1万3500人が来場し、親子連れなどにぎわいました。施設中央にある特設ステ

ジでは、連休中の特別イベントとしてアニメヒーローショーを開催。集まった子どもたちは、ヒーローが敵を倒すたびに大きな声援を送っていました。また、終了後には憧れのヒーローとの握手会も設けられ、子どもたちは喜んで握手をしていました。施設にある乗り物はどれも好評で、特にゴーカートが大人気。親子で仲良くサーキットを疾走する姿が見られました。そのほか、池でボートを漕いだり、スカイサイクルで空中散歩を楽しんだりするなど、来場者は連休中の楽しい思い出を作っていました。

ヒーローショーに大声援 チャチャワールドでイベント



多くの子どもたちが集まったヒーローショー

日ごろの練習成果を披露

東和で中高年ゲートボール大会



みちのく大会予選を兼ねているとあって熱のこもったプレーを見せる参加者

第25回東和町中高年ゲートボール大会が5月16日、東和総合運動公園多目的グラウンドで行われました。日ごろの練習成果を発揮しようとするチーム、80人が参加。開会式で佐藤憲一大会長が

「生涯スポーツで健康を維持しながら人生を楽しみましよう」とあいさつしました。試合前に来賓が第1ゲートを通過させる始球式が行われ、和やかな雰囲気で行われた大会は6月に開催される「みちのく3東和（宮城・岩手・福島）交流ゲートボール大会」の予選を兼ねているとあって、参加者は笑顔を見せつつも1球1球熱のこもったプレーを見せていました。大会結果は次のとおりです。【優勝】鱒洲ホタルBチーム【準優勝】大清水Aチーム【第3位】北寿会

艶やかな着物に大喜び

北上保育園で花まつり

登米の北上保育園花まつりが5月13日、同園で開催され、園児とその保護者150人が参加しました。花まつりは、お釈迦様の誕生を祝うもので、園では昭和35年から実施。毎年、園児たちが着物を着飾り、保護者と一緒に行進する稚児行列や、花まつり由来の話を聞いた後、甘茶を飲んだりして

この日はあいにくの雨模様で、町内の行進はできませんでしたが、子どもたちは着物を着て記念撮影をするだけでも大喜び。園内をはしゃぎ回って楽しんでいました。保護者は「せつかく着物を着てお化粧したのに、雨で町内の行進ができず残念ですが子どもたちのうれしそうなお顔を見られて良かったです」と話していました。



艶やかな着物をまとった北上保育園の園児たち

新刊紹介＝図書館＝ ☎0220 (22) 9820

■大人向け



『**弥助の月**』
あさのあつこ／著

『バッテリー』で有名な著者による初の時代小説。



『**ルーンの子供たち 1 冬の剣**』
ジョン・ミンヒ／著

オンラインゲーム「テイルズウィーパー」の原作小説です。



『**ハリ・ポッターと謎のプリンス**』上・下
J.K.ローリング／著

「謎のプリンス」とは？ハリーの過去の謎が解き明かされる！！

■子ども向け



『**おやすみなさい おつきさま**』
マーガレット・ワイス・ブラウン／著

子ウサギのおやすみなさいのあいさつが短い詩になっています。



『**わたしの好きなもの**』
フランソワーズ・セニョーポ／著

好きなものがたくさんあるってとってもうれしい。



『**アモス・ダラゴン 6 エンキの怒り**』
ブリアン・ペロー／著

機知と勇気と友情の大冒険ファンタジー。第6巻発刊！！

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わげすたす わげすたす わげすたす わげすたす

まちの若い衆

No.14



工藤 美幸さん (22歳)

くどう みゆき
石越町・赤谷・いて座

バスケットボールチームの仲間と楽しい時間を過ごしたい

▼身長と血液型 163 ㎝
▼現在 栗原市金成のジョマテック(株)に勤務して5年目になります。ガラス関係の製造をしています。
▼自分の性格 面白い。人を笑わせることが好きなので、

よく変な顔をしつす。友達にはあまり悩み事がないように思われています。
▼休日 シーズンになると夏はボディーボード、冬はスノーボードへ出掛けています。普段は買い物や映画鑑賞をすることが多いです。
▼趣味 中学から始めているバスケットボール。現在は石越クラブに所属して週に2回練習をしています。年齢層はさまざまですが、いつもみんな楽しんでやっています。
▼理想の男性像 器の大きい人が好きです。
▼結婚は いい人がいれば今すぐにでも構いません。
▼今やってみたいこと 昨年バスケット仲間とハワイ旅行に行つてすごく楽しかったのでもう行ってみたいです。

ほいっやほいっや
No.14

高齢者や障害者の面倒をみたい



岩淵 寛己君 (東和中2年)
(東和町・錦織第5区 幸二さん方)

「高齢者や障害者の人たちの面倒をみたいので、将来は福祉関係の仕事をしたいです」と話す寛己君。1年生のときに学校の職場体験学習で、町内の福祉施設を訪問したのがきっかけになったそうです。施設では、入所者と話をしたり、清掃などの奉仕作業をしたりして、人一倍積極的にコミュニケーションを取りながら話してくれました。

「夢をかなえるためには福祉関係の資格を取ることが、そのために勉強をたくさんしたい。また、県内にはどのような福祉施設があるのかも調査したいです」と目を輝かせながら話してくれました。

短文

作品募集!

■俳句と短文・川柳の隔月掲載。締め切りは毎月10日。住所、氏名、電話番号を記入してご応募ください。
■応募者多数の場合は抽選で掲載します。
■来月7月号は俳句と川柳を募集します。

買った通いなれたる道なれどゆるぎ勾配にこのころ気づく
鶯の囀り空に聴きながら
青草に座りぬ今日の安らぎ
うなぎ屋の轍にうの字がゆれている
夕づく街にホトトギス鳴く
五年たち枯葉一枚の胞子より
白狸々袴花芽ついたら
洗い物干しつ仰ぐ青き空
果てなし高きに鶯が飛びかふ
毛糸玉ころがしあれこれ思い出を
紡ぎつつ編む老夫のセーター
春来れば母枝の庭の姥梅花
ふくよかに若かりのまま
今朝は小鉢に白き花咲く
雨あがり庭をめぐれば木の陰に
一本咲けりカタクリの花

佐藤 四郎 (豊里)
高橋 芳草 (南方)
高橋 良 (登米)
主藤 恵子 (米山)
千葉みゆき (米山)
工藤ちよみ (米山)
佐々木とみ系 (中田)
千葉み系子 (中田)
遠藤 敦子 (中田)



市民の広場

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を収集しています。広報係まで情報をお寄せください。
■総務部総務課広報係
☎987・0511 登米市迫町佐佐字中江二丁目6番地1
☎0220 (22) 20900 既0220 (22) 9164
Eメール koho@city.tomei.vy.ac.jp

わが家のアイドル

No.14



菅原 悠真くん
(石越町・渋川)
平成17年1月22日生まれ
(1歳)
謙さんの長男

動物が大好きな悠真くん。近所で飼っているウシやウマを見て、鳴き声や食べ方のものまねを上手にします。NHK番組キャラクター「うーたん」のぬいぐるみが大好きです。



服部 樹ちゃん
(迫町・平柳)
平成16年10月2日生まれ
(1歳)
英樹さんの長女

樹ちゃんはヨーグルトが大好物。1日3回は必ず食べています。お散歩が好きで、ママと一緒に近くの公園に遊びに行つて帰る時間になると、もっと遊びたいと泣き出してしまふ樹ちゃんです。



及川 凌平くん
(米山町・斉藤)
平成15年7月14日生まれ
(2歳)
浩良さんの二男

アニメヒーローが好きな凌平くん。服や下着、靴、枕など、ほとんどそろえています。自転車乗りが得意で、一人でスイスイ何キロでも走れます。お兄ちゃんとけんかもするけど仲良しです。



佐藤 萌ちゃん
(中田町・加賀野二区)
平成15年6月19日生まれ
(2歳)
郁さんの長女

ディズニープリンセスが好きな萌ちゃん。ビデオで見た場面を覚えて、プリンセスごっこをして遊んでいます。ママの洗い物や買い物のお手伝いをしてくれるなど、とてもやさしい萌ちゃんです。

やる気・元気・いきいき登米事業がはじまります

高齢社会となった今、目指すべき方向は生涯にわたって元気で活力ある社会を築いていくことです。市では、今年度から、元気高齢者「やる気・元気・いきいき登米」事業を東北文化学園大学の協力をいただき、高齢者健診と高齢者実態調査の2本柱で実施します。

【事業の内容】

市内すべての高齢者(65歳以上)に、次の3つを目標とした事業を展開していきます。

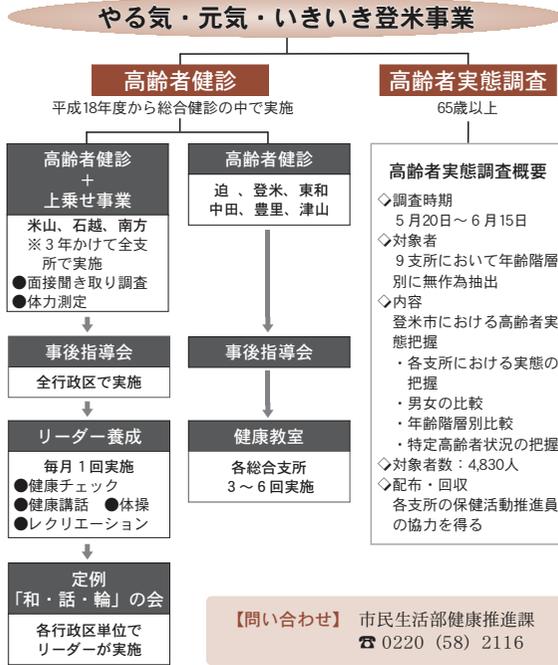
やる気・・・はりのある心
元気・・・しっかり動けるからだ
いきいき・・・生きがいのある生活

これらの事業により、登米市は次の「とめる」を目指します。

- 極端な体力の低下をとめる(止める)まち
- 要介護率の上昇をとめる(止める)まち
- 健康と生きがいにとめる(富める)まち



高齢者健診でのUPアンドGO (石越会場)



【問い合わせ】 市民生活部健康推進課
☎ 0220 (58) 2116

津山町子宮がん検診実施のお知らせ

先に子宮がん検診(集団検診)を実施しましたが、受けられなかった人を対象に下記のとおり実施します。

【検診期間】 6月19日(月)～7月1日(土)

【実施場所】 市の指定医療機関

【対象者】 20歳以上の女性で、先に実施した子宮がん検診(集団検診)を申し込み、受けられなかった人

【検診料金】 無料

【受診票の交付】 受診する人には、下記のとおり受診票を交付します。

◆交付期間 6月12日(月)～14日(水)
午前9時～正午

◆交付場所 津山ふれあいセンター

【問い合わせ】 津山総合支所市民福祉課
☎ 0225 (61) 5011

母子健康手帳の交付

毎週月曜日 8:30～11:30

各総合支所市民福祉課保健係で交付します。

※月曜日以外においては、事前にご連絡ください。

- ・検診は指定された場所で受けてください。
- ・不明な点は、各総合支所市民福祉課までお問い合わせください。

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

6/7(水)	株登米村田製作所	13:30～16:30	全血
6/27(火)	登米公民館	10:00～12:00 13:00～14:00	全血

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課
☎ 0220 (58) 2116

健康 & 福祉

6月の保健カレンダー

※時間は受付時間

追		登米		東和	
追保健センター ☎0220 (22) 5554		登米総合支所市民福祉課 ☎0220 (52) 5054		東和総合支所市民福祉課 ☎0220 (53) 4112	
5(月)	離乳食・栄養相談日 子育て開放日	9:30～12:00	12(月) 健康(栄養)相談 14(水) わいわい広場	8:30～11:30	1(木) 総合検診(結核、肺がん、循環器、前立腺がん、大腸がん、肝炎ウイルス) 8(木) なんでも健康相談
8(木)	離乳食教室	8:30～9:30	28(水)	10:00～11:30	12(月) なんでも健康相談
28(水)	2歳児歯科健診	8:30～13:00			29(水) こころの相談
					13:30～15:30
中田		豊里		米山	
中田総合支所市民福祉課 ☎0220 (34) 2313		豊里総合支所市民福祉課 ☎0225 (76) 4113		米山総合支所市民福祉課 ☎0220 (55) 2112	
22(月)	総合検診(結核、肺がん、基本健診、胃がん、肝炎ウイルス)	6:30～10:00	2(金) こころの相談室	9:30～11:30	5(月) 健康相談
6(月)			15(木) 痴呆相談(要予約)	13:15～17:00	12(月) 総合検診(基本健診、結核、肺がん、前立腺がん、肝炎ウイルス)
16(金)				10:00～15:00	23(金) 離乳食教室
27(火)	離乳食相談	13:00～13:10			27(火) 離乳食教室
28(水)	こころの相談(要予約)	13:30～15:30			30(金) こころの相談(要予約)
					9:30～15:00
石越		南方		津山	
石越総合支所市民福祉課 ☎0228 (34) 2112		南方総合支所市民福祉課 ☎0220 (58) 2113		津山総合支所市民福祉課 ☎0225 (61) 5011	
8(木)	こころの相談	10:00～15:30	8(木) こころの相談(医師)	要予約	9(金) まめっご広場
12(月)	総合相談	9:30～16:00	12(月) 健康相談	要予約	20(火) こころの相談
16(金)	男の料理教室	9:30～13:00	15(木) こころの相談(獣医士)	要予約	21(水) 4歳児歯科健診
17(土)18(日)	大腸がん検診	自宅で探便	28(水) 脳健診	希望した人に通知します	26(月) 健康相談(フィットネス)
20(火)	離乳食相談	9:30～9:45			28(水) 離乳食教室
					9:30～9:45

障害者就業相談のお知らせ

- 【相談日】 6月27日(火)
- 【場所・時間】 豊里・工房なかま 午前10時～正午
県登米保健福祉事務所 午後2時～4時
- 【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課福祉係へ申し込みください。
- 【問い合わせ】 福祉事務所社会福祉課
☎ 0220 (58) 5551
各総合支所市民福祉課



福祉事務所からのお知らせ

- てんかん協会移動相談会が行われます。
- 相談は本人、家族、事業主などでも構いません。
- 【相談日時】 7月8日(土) 午前10時～午後4時
- 【場所】 市役所南方庁舎2階 住民情報センター
- 【申し込み】 必要ありません。随時相談を受けます。
- 【相談内容】 薬のこと、生活、就労など
- 【問い合わせ】 日本てんかん協会宮城県支部
事務局(松崎幸司) ☎ 022 (259) 6040

6月の休日当番医・健康相談日

休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)	
6/4(日)	豊里病院 豊里町 ☎0225 (76) 2023
11(日)	佐藤医院 南方町 ☎0220 (58) 2058
18(日)	三浦消化器内科 中田町 ☎0220 (34) 3611
25(日)	おおたおおたクリニック 中田町 ☎0220 (35) 1161
7/2(日)	登米病院 登米町 ☎0220 (52) 2175

診療時間 9:00～17:00
休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)

登米保健福祉事務所 ☎ 0220 (22) 6115	
6/15(日)	認知症専門相談 ☎0220 (22) 6117
20(火)	引きこもり・思春期専門相談 ☎0220 (22) 6118
22(木)	精神保健福祉相談(こころの相談) ☎0220 (22) 6118
随時	エイズ相談 ☎0220 (22) 6119

※予約が必要です。
※日程など変更する場合がありますので、予約の際に電話で確認ください。

第23回 むし歯予防 青空キャンペーン

6月4日から「歯の衛生週間」が始まります。

登米市歯科医師会では、毎年恒例の青空キャンペーンを開催します。

【日時】 6月3日(土)

午後2時～4時30分

【場所】 ヨークベニマル佐沼店前

【内容】 歯科健診・相談、歯みがき指導、フッ素洗口指導、体験コーナー、紙芝居

【問い合わせ】

中江歯科クリニック

☎ 0220 (22) 7767



「2等陸・海・空士」募集

【募集種目】 2等陸・海・空士

【応募資格】 18歳以上27歳未満の男子(詳細については問い合わせください)

【採用時期】 7月または8月

【採用試験】 6月11日(日)

【応募締切】 6月9日(金)

【申し込み・問い合わせ】

自衛隊宮城地方連絡部 登米募集事務所 ☎ 0220 (34) 2244

地域医療をともに考える 講演会

これからの登米市の地域医療について考えてみませんか?講演会にはどなたでも出席できます。たくさんのご来場をお待ちしています。

【日時】 6月25日(日)午後1時～

【場所】 迫公民館 軽運動場

【演題】 「安心してかかれる地域医療とは?」

【講師】 日野秀逸氏(東北大学教授)

【料金】 500円(資料代)

【主催】 市立病院職員有志

【問い合わせ】

市立佐沼病院内 及川勝夫

☎ 0220 (22) 5511(内線133)

✉ srokumi@lily.ocn.ne.jp

佐沼サツキ盆栽展示会

期間中毎日、先着15人にサツキの苗木をプレゼントします。

【日時】 6月17日(土)～19日(月) 午前9時～午後6時(最終日は午後3時30分まで)

【場所】 津島神社境内

【内容】 ①緑の相談コーナー②手入れの実技講習会③若木などの即売

【入場料】 無料

【問い合わせ】 佐沼盆栽同好会(進藤藤朗) ☎ 0220 (22) 3227

刈草を譲ります

北上川の堤防除草で発生する刈草を譲ります。

【刈取作業予定】

1回目 6月上旬～7月下旬

2回目 9月上旬～10月下旬

【作業場所】 岩手県境～登米大橋

【注意事項】 積み込み、運搬は自分で行います。家畜の餌として使用し、家畜が体調不良になっても責任は負いかねます。

【申込方法】 電話で申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

北上川下流河川事務所米谷出張所

☎ 0220 (42) 2154

パソコン相談室

◆無料相談会

パソコンで困っている人のため、無料相談会を開催します。

パソコン持ち込み可能な人は、持参してください。

【日時】 6月25日(日)

午前10時～正午

【場所】 中田農村環境改善センター

【申込期限】 6月20日(火)

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220 (21) 5262

登米祝祭劇場 6月のイベント情報

登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111

◇亀井武宏絵画展

1日(木)～30日(金) 午前10時

【入場料】 無料

【問い合わせ】

登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◇とめ舞踊フェスティバル2006

3日(土) 午前10時

【入場料】 1,500円

【問い合わせ】

登米市舞踊団体連絡協議会

☎ 0220 (22) 0111

◇第3回青森・秋田・岩手・宮城

四県合同股旅演歌舞踊ショー

11日(日) 午前11時

【入場料】 前売り 2,300円

【問い合わせ】

東北股旅演歌舞踊実行委員会

☎ 0225 (76) 1557

◇えほん・おもちゃであそぼう!!

ふれあいひろば

14日(水) 午前10時

【入場料】 1家族 300円

【問い合わせ】

NPO法人すくすく保育研究所

☎ 0220 (34) 7440

◇劇団どんちょうの会

第36回公演～創立20周年記念公演～

「僕のポケットは星でいっぱい」

23日(金) 午後8時

24日(土) 午後1時30分

午後7時30分

【入場料】 前売り 1,200円

【問い合わせ】

劇団どんちょうの会事務局(三浦)

☎ 0220 (34) 2338



菅原 彩希ちゃん
(米山町永沢・弘朗さん)



藤原 綾乃ちゃん
(米山町六軒屋敷・磨さん)



後藤 花那ちゃん
(米山町山吉田・悟さん)



佐久田翔真くん
(登米町大谷地・真人さん)



小林 紅梨ちゃん
(迫町萩洗・貴さん)



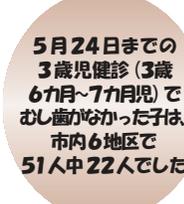
高橋 蓮也くん
(南方町砥落・望さん)



高橋 隼人くん
(南方町南大畑・仁美さん)



大久保美穂ちゃん
(米山町朝来・広幸さん)



千葉奈津季ちゃん
(迫町上沢・祐樹さん)



大瀧 拓斗くん
(迫町品の浦・博之さん)



末永 陽士くん
(迫町八幡・真也さん)



鈴木 将太くん
(迫町永田・学さん)



佐藤ひよりちゃん
(迫町駒木・健太郎さん)



中田 来夢くん
(迫町五日町・元洋さん)



小野寺貴紀くん
(迫町萩洗・博敏さん)



坂本 絵百くん
(迫町的場・政彦さん)



及川 紗奈ちゃん
(迫町内町・洋一さん)



富士原雅仁くん
(迫町上沢・祥史さん)



高橋 七美ちゃん
(迫町新町・通人さん)



狩野 佳恋ちゃん
(迫町萩洗・勝則さん)



西山 楓花ちゃん
(迫町倉崎・優さん)



氏家 晴くん
(迫町横丁・秀洋さん)

子育て支援事業 ママ&ベビーピクス

リズムに合わせて、お子さんとのふれあいを産後のケアをしましょう。

【日時】 6月16日(金)

午前10時40分～11時20分

【場所】 中田児童館

【対象】 生後3カ月～12カ月までの
お子さんと母親(10組)

【講師】

親子ピクスインストラクター
狩野 恵さん

【参加費】 無料

【申込方法】 電話で申し込みください。

【申込期限】 6月14日(水)

【申し込み・問い合わせ】

中田児童館
☎ 0220 (35) 2525



第1回ブックワールド 「親子おはなし会」開催

幼児に良質な絵本を紹介し、ことばの力、想像力、集中力を培ってもらうことを目的に「親子おはなし会」を開催します。親子で触れ合いながら楽しいひとときを過ごしませんか。

【日時】 6月17日(土)

午前10時30分～11時

※6月から12月まで毎月第3土曜日に行います。

【場所】 中田農村環境改善センター
和室(2階)

【参加対象】 親子(未就園児3～4歳くらい)20組

【参加費】 無料

【内容】 手遊び、歌遊び、絵本の読み聞かせ、手袋人形ほか

【協力者】 おはなしサークル「どんぐり」会員

【申込方法】 電話またはファクシミリで申し込みください。

【申込期限】 6月16日(金)

【申し込み・問い合わせ】

教育委員会中田事務所

☎ 0220 (34) 2080

FAX 0220 (34) 2090

国民年金だより

平成18年7月から免除制度が多段階になります

これまで国民年金保険料の免除は「全額免除」と「半額免除」の2種類でした。平成18年7月からは、さらに「4分の1免除」と「4分の3免除」が加わり4段階になることで、負担能力に合わせて、より納付しやすい仕組みになります。将来受け取る高齢基礎年金の受給額にも、免除された度合いに応じて反映されます。

国民年金保険料の免除を受けるためには、申請して承認される必要があります。前年所得に応じて、納付する保険料の額が変わりますので、全額納付することが難しい人は早めに手続きをお願いします。

◆保険料額と所得基準

	月々の保険料	17年中の所得額※1
全額免除	0円	(扶養親族等の数+1)×35万円+22万円
4分の3免除 (4分の1納付)	3,470円	78万円+(扶養親族等の数×38万円※2)
半額免除 (半額納付)	6,930円	118万円+(扶養親族等の数×38万円※2)
4分の1免除 (4分の3納付)	10,400円	158万円+(扶養親族等の数×38万円※2)
通常	13,860円	上の基準を超えるとき

※1 本人の所得がなくとも、配偶者または世帯主の所得が基準を超えているときは免除にはなりません。
※2 扶養親族が老人控除対象配偶者または老人扶養親族であるときは48万円、特定扶養親族であるときは63万円。

また、若年者(30歳未満)や学生については、これら以外にも保険料の納付猶予を受けられる制度がありますので、納付が困難な人はご相談ください。

【問い合わせ】 市民生活部市民課 ☎ 0220 (58) 2118

古川社会保険事務所 ☎ 0229 (23) 1200

食中毒を予防しましょう!

食中毒は6月から発生数が急増し、10月までがピークです。家庭での発生は、発症人数が少ないことから、風邪の症状と間違ひ、食中毒とは気付かず重症化したり、死亡したりする危険性があります。予防のため、次のことに心掛けましょう。

- ①肉、魚、野菜などの生鮮食品は新鮮なものを購入しましょう。
- ②冷凍・冷蔵の必要な食品を持ち帰ったら、すぐ冷凍庫・冷蔵庫へ入れましょう。ただし、詰めすぎに注意し、7割程度までにしましょう。
- ③調理前には、石けんで必ず手を洗いましょう。
- ④調理器具は洗剤で洗い、さらに流水で洗い流し、よく汚れを落として使いましょう。
- ⑤食品は中までしっかり火が通るよう1分以上加熱しましょう。
- ⑥調理後はすぐ食べましょう。
- ⑦時間が経ち過ぎた食品は、思い切って捨てましょう。

※食中毒かなと思ったら、すぐに医療機関で診察を受けましょう。



「みやぎの地域福祉 登米実践塾」塾生募集

研修などを通じて地域福祉に関する知識を深め、地域福祉の担い手として自主的活動のできる人を養成、支援します。

【対象】 登米地域で活動できる人で、

保健・医療・福祉に関心を持ち、活動することに意欲的な人

【活動期間】 原則として2年間

【募集人員】 15人程度

【応募方法】 住所、氏名、年齢、職業、電話番号と保健、医療、福祉に関する意見を自由に書いて封書で応募してください。

【応募締切】 6月23日(金)

【申し込み・問い合わせ】

県登米保健福祉事務所企画総務班
〒987-0511

登米市迫町佐沼字西佐沼150-5
☎ 0220 (22) 7514

第1回登米市 フットサル交流大会

【日時】 7月9日(日)

午前9時～開会式

午前9時30分試合開始

【会場】 迫体育館

【主催】 登米市サッカー協会

【参加費】 1チーム1,000円

【募集チーム】 市内の社会人チーム

①35歳以上の部(全員35歳以上)

8チーム

②一般の部(年齢制限なし)

8チーム

【登録人数】 制限なし

【試合形式】

予選は4チームのリーグ戦

上位2チームによる決勝トーナメント

【試合時間】 8分-3分-8分

【申込方法】 電話またはメールで申し込みください。

【申込期限】 6月30日(金)

【申込先】 木村健喜

携帯電話 090 (4555) 0425

☒ kimura11esp@yahoo.co.jp

県有財産(土地)の 売り払いについて

県では、登米市に所在する下記の県有財産(土地)を一般競争入札で売却します。

【売払方法】 一般競争入札

【入札物件】 ▶住所=迫町佐沼字新大東147(長沼ダム職員宿舎跡地)

▶地目=宅地▶面積=565.62㎡

【入札日】 7月13日(木)

【入札場所】 県庁内会議室

【申込期間】 6月1日(木)～6月30日(金)

【問い合わせ】

県総務部財産利用推進室

☎ 022 (211) 2353

第1回もくもくランド 登米市ふるさと絵画展 作品募集

市内の風景や行事の絵を書いてもらうことで、自分の住んでいる「登米市」の魅力を見直し、ふるさとに愛情を持ってもらいます。

【応募資格】 市内小学校の全児童

【題材】 市内の風景・行事風景など

※市内であるなら、場所・地域は特定しません

【画材】 画用紙=4ツ切(36cm×52cm)、色材料=自由

【応募方法】 応募作品の裏面に鉛筆などで学校名、学年、氏名(フリガナ)、住所、電話番号と図画を書

いた場所名を記入して、郵送または持参してください。

【応募先】

〒986-0402

登米市津山町横山字細屋26-1
もくもくハウス内 もくもくランド登米市ふるさと絵画展係

【応募締切】 7月20日(木)到着分まで

【展示期間】 8月1日(火)～15日(火)

【問い合わせ】

協同組合もくもくランド

☎ 0225 (69) 2341

今年も開催!「石森高市」

30数年ぶりに復活し、今年で4回目となる石森高市(互市)です。

【日時】 6月10日(土)、11日(日)
午前9時30分～午後4時

【場所】 石ノ森章太郎ふるさと記念館前駐車場(県道4号線沿い)

【内容】 太鼓まつり、子どもみこしパレード、チャリティバザー、風船パフォーマンス、小学生による店っこ屋など

【駐車場】 石森小学校庭、JAカンントリーエレベーター、旧榎岡本工務店

【問い合わせ】

石森ふれあいセンター

☎ 0220 (34) 2341

北上川水系高校生絵画展 IN登米市2006

◆本展

【日時】 6月3日(土)～11日(日)
午前10時～午後6時

【場所】 登米祝祭劇場 小ホール

◆移動展

【日時】 ①6月13日(火)～18日(日)
午前10時～午後6時

②6月20日(火)～23日(金)

午前9時～午後5時

【場所】 ①豊里ふるさとセンター

②市役所中田庁舎

パソコン講座受講生募集

南方住民情報センターでは、IT技術（情報通信技術）向上を目的としたパソコン講座を開催します。

興味のある人はぜひこの機会に受講してみませんか。

①パソコン入門講座（初心者向け）

【内容】パソコンを使うための基礎知識、電源の入れ方、マウス操作、文字入力などを中心に初心者向けの講習をします。

【受講資格】 パソコンを使ったことがなく、これから始めようと思っている人など

【日時】 6月28日（水）～30日（金）午後7時～9時

【定員】 18人（先着順）

②文書作成（ワード）初級講座

【内容】 文書作成ソフト（ワード）の基本用語、基本操作、文書作成などを中心に、初級操作を勉強します。

【受講資格】 入門講座を受講した人または同程度の知識のある人

【日時】 7月26日（水）～28日（金）午後7時～9時

【定員】 18人（先着順）

■共通事項

【対象】 市内在住または勤務・在学している人

【開催場所】 南方住民情報センター（南方庁舎内）シアターホール

【参加費】 1,000円程度（テキスト代）

【申し込み】 6月9日（金）午前10時から電話受け付けを開始

【問い合わせ】

南方住民情報センター ☎ 0220 (58) 5557

6月は「土砂災害防止月間」です

雨が多いこの時期は、土砂災害が多発する季節です。土砂災害は、いつ、どこで発生するか分かりません。

◆こんな前兆が見受けられたら注意してください

【土石流】

- 雨が降っているのに川水が減っている
- 川が濁ったり、流木が混じっている
- 山がうなるような音がする

【地すべり】

- 高台の池の水が減ったり増えたりする
- ドアが開きづらくなったりする
- 地面にひびが入ったり変形する
- 井戸が枯れたり濁ったりする

【がけ崩れ】

- がけから小石が落ちてくる
- がけから水がわき出る
- がけや斜面に割れ目ができる



若者交流モニター募集

市では、結婚対策や若者定住、市民参加のあり方などについて取りまとめ、今後の市政の参考とさせていただきます。このため、若者世代の皆さんの意見をお聞きする若者交流モニターを募集します。

【募集人数】 20人以内（男性、女性それぞれ10人以内）

【任 期】 1年間

【活動内容】 モニター会議（5回予定）に出席し、結婚対策や若者定住などの意見交換や提言の取りまとめを行っていただきます。

【応募資格】 ①登米市在住で独身の満20歳以上の人

②平日夜間や土・日曜日の会議に出席できる人

【応募方法】 住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号を任意の様式に記入し、企画部企画調整課へ直接または郵便、ファクシミリ、メールまたは電話のいずれかで申し込みください。

【応募締切】 6月23日（金）

【謝 礼】 モニター終了後に謝品をお渡しします。

【申し込み・問い合わせ】

〒987-0595 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
登米市企画部企画調整課 まちづくり推進係
☎ 0220 (22) 2147 FAX 0220 (22) 9164
✉ kikakuchosei@city.tome.miyagi.jp

下水道事業などの受益者負担金と分担金納期変更のお知らせ

公共下水道事業受益者負担金、農業集落排水事業分担金、浄化槽整備事業分担金の納期については、昨年度までは旧町の条例の納期により納付いただいていたのですが、本年度から、市の条例改正により右記の納期となりましたのでお知らせします。

【問い合わせ】 建設部下水道管理課 ☎ 0220 (34) 2359

【納期】

- | | |
|-----|-----------------------|
| 第1期 | 7月末（本年度は平成18年7月31日） |
| 第2期 | 9月末（本年度は平成18年10月2日） |
| 第3期 | 11月末（本年度は平成18年11月30日） |
| 第4期 | 1月末（本年度は平成19年1月31日） |

南方住民情報センターの 日曜日開館のお知らせ

南方住民情報センターでは、より多くの人に利用していただくため、6月から9月までの期間、試行として日曜日も開館します。

利用状況をみて、10月からの本格的な実施を目指します。

なお、日曜日の開館に伴い、月曜日が休館となります。

区分	変更前	変更後
開館日	月曜日～土曜日	火曜日～日曜日
開館時間	午前9時～午後5時（変更ありません）	
休館日	日曜日、祝日、12月29日～1月3日	月曜日、祝日（祝日が土曜日・日曜日の場合は開館します）、12月29日～1月3日



電話加入権 公売のお知らせ

市税の滞納により差し押さえた電話加入権を公売します。

新生活などで電話加入権の購入を考えている人は、気軽にご参加ください。

【日時】 6月23日（金）午前10時～ ※説明がありますので、午前9時45分まで集まってください。

【場所】 市役所迫庁舎1階会議室

【公売方法】 入札

（見積価額は1万5,000円程度）

【必要なもの】 購入代金、印鑑、身分を証明するもの、委任状（代理人の場合）

【問い合わせ】

総務部徴収対策課徴収二係

☎ 0220 (22) 2169

※市ホームページには、詳細を掲載しています。

【URL】

http://www.city.tome.miyagi.jp/

農地の売り払いについて

県農業公社では、南方町・米山町内に約25ha（全129筆）の農地（田）を所有しています。これらの農地を、経営規模拡大、新規就農希望者など新たに農地取得をお考えの人に、安価に売り払いしたいと考えています。

今回の売り払い予定地は、右記のとおりです。筆が連続していますので、まとめて購入していただいた場合、大変耕作しやすいという利点があります。

この機会に、ぜひご購入いただきますようお願いいたします。

なお、購入希望、購入金額など詳細については、農業委員会またはお近くの農業委員までご相談ください。

【問い合わせ】

農業委員会農地管理課

☎ 0220 (34) 2317

各農業委員会事務所

（各総合支所内）

町名	字	地番	町名	字	地番
南方町	新須崎前	14、15、16、60、61、62、63	米山町 （米山町 字山田）	新 梶 沼	73、127、128、129、130
	新 千 間	16、17、96、99、100		南 細 川	311-1、311-2
	新 沢 浦	63、64、65、133		新大畑前	34-1、34-2、35、36-1、36-2、143
	新 沢 田	44-1		南 新 堂 地 前	7-1、7-2
	王 塚	514		南 大 畑 浦	26、27、32、33、60、61、62-1、62-2、63、75、177、178、179-1、179-2
	新山成浦	112		南 新 養 賢 堂	1-1、2-1、3-1
	大 阪 前	106-1、107-1、108、109		南 大 畑 前	11、24-1、24-2、25-1、25-2、26、27
	新大袋浦	62、63-1、63-2、80、157、160、161、162、171、172、173、174、175、176、177-1、177-2、178		新 川 前	56-1、56-2、56-3、57-1、58-1、64、158、159
	新米袋浦	68、69、85、86		下北成田	3、4、5、6、7、8、9、18、19-1、19-2、20、21、23
	新若狭前	1、2、64、65		上北成田	3、4、5、7、8、9
新 成 田	14、81、98、99、100、101、102				
新大岳前	22-1、108-1、108-2、110-1、110-2、152-1、152-2、173				

（注）一筆ごとの面積は同一ではありません。

市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

- ◆米山山吉田住宅
(米山町字小待井26番地4)
募集戸数 1戸(3DK)
家賃月額 10,300円～17,100円
【申し込み】 米山総合支所産業建設課
- ◆米山西野第一住宅
(米山町字西野見通3番地1)
募集戸数 1戸(2DK)
家賃月額 9,600円～15,900円
【申し込み】 米山総合支所産業建設課
- ◆中田加賀野住宅
(中田町石森字加賀野1丁目12番地3)
募集戸数 1戸(4DK)
家賃月額 22,800円～37,800円
【申し込み】 中田総合支所産業建設課
- ◆石越南芦倉住宅
(石越町南郷字芦倉38番地)
募集戸数 1戸(3K)
家賃月額 12,100円～20,000円
【申し込み】 石越総合支所産業建設課
- ◆登米金沢山南第一住宅
(登米町寺池金沢山60番地1)
募集戸数 1戸(3DK)
家賃月額 9,900円～16,500円
【申し込み】 登米総合支所産業建設課

トレーニングルーム 利用者講習会

6月23日(金) 午後7時～
定員50名(要予約)
【受付開始】 6月6日(火)
【問い合わせ】 なかだアリーナ
☎ 0220 (34) 7302

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯
※重複して申し込みすることはできません

【入居資格】

- ①入居収入基準が20万円未満であること(世帯全員の合計所得額より算出します)
- ②同居する親族がいること(婚姻予定も可)
- ※原則として単身での入居はできませんが、50歳以上の人、身体障害者手帳1級から4級までを所持している人は単身入居することができます
- ③入居者全員に市税の滞納がないこと

【申込期限】 6月15日(木)期限厳守
【問い合わせ】 建設部建築課
☎ 0220 (34) 2316

65歳以上の人の 市・県民税について

平成17年1月1日において65歳以上で、前年の合計所得金額が125万円以下の人に対する市・県民税の非課税措置が廃止されました。
非課税措置の廃止による経過措置として、平成18年度市・県民税については税額の3分の2が減額され、均等割額1,300円(市民税1,000円、県民税300円)、所得割額は算出された税額の3分の1が課税されます。
なお、平成19年度市・県民税については税額の3分の1が減額され、均等割額2,600円(市民税2,000円、県民税600円)、所得割額は算出税額の3分の2を課税、平成20年度からは全額課税となります。
【問い合わせ】 総務部税務課
☎ 0220 (22) 2163

消防団員募集

あなたも入団しませんか？
消防団ではあなたの入団を期待しています！

消防団とは

- ①消防団員は、特別職の地方公務員です。
- ②火災や大規模な災害が発生したときに、住民皆さんにもっとも身近で地域に密着した消防機関として、火災防衛活動などに従事します。
- ③地域においては、自主防災組織や住民皆さんの防火・防災におけるよきリーダー的な立場にあります。

消防団に入団するには

- ①市内に居住または勤務していること。
- ②年齢が18歳以上であること。
- ③志操堅固で身体強健であること。

消防団の処遇は

- ①手当の支給：災害や訓練などに出勤し活動した場合は、これらに要した実費として出勤手当などが支給されます。
- ②公務災害補償制度：消防団活動により死亡したり、病気または負傷したりした場合は、本人や遺族に対して補償されます。
- ③表彰制度：団員の士気の高揚とその労苦に報いるため、表彰制度が設けられています。
- ④服装の貸与

【問い合わせ】 消防本部 警防課 消防団係 ☎ 0220 (22) 6390



夜間納税相談窓口開設のお知らせ

市では税の収納促進を目的に、毎月最終木曜日に夜間納税相談窓口を開設します。
昼間仕事や忙しく、納税相談に来庁することが困難な人の相談や、金融機関の営業時間内に納税することが困難な人の税収納業務を行いますので、ご利用ください。
※税証明の発行、課税・申告の相談はできません。
※午後6時以降は正面玄関からの出入りはできませんので、正面玄関右側の職員通用口をご利用ください。
【日時】 毎月最終木曜日の午後8時まで
【場所】 市役所迫庁舎1階 総務部徴収対策課
【問い合わせ】 総務部徴収対策課
☎ 0220 (22) 2169

平成18年度登米市 消費者講座受講生募集

安心・安全な消費生活の実現を目指す、消費に関する学習を通して交流しながら、豊かな市民生活を送ることを目的に開催します。
【講座内容】 ※5回開催
7月：生活全般に関する講話
9月：移動研修(市内)
10月：問題商法に関する講話
11月：食品表示に関する講話
12月：裁判員制度に関する講話
【募集定員】 100人(定員になり次第締切)
【受講料】 無料(移動研修のみ昼食代、体験料)
【応募方法】 電話またはファクシミリで住所、氏名、電話番号、行政区を伝えてください。
【募集締切】 6月16日(金)
【申し込み・問い合わせ】 産業経済部商工観光課
☎ 0220 (34) 2734
FAX 0220 (34) 2802

室内交響曲演奏会 「夏の調べ」

東北大学交響楽団OBと木の家庭奏団有志による演奏会を開催します。
【日時】 6月24日(土) 午後7時～
【場所】 石ノ森章太郎ふるさと記念館
【定員】 70人(定員になり次第締切)
【入場料】 無料
【申込方法】 直接または電話
【申し込み・問い合わせ】 石ノ森章太郎ふるさと記念館
☎ 0220 (35) 1099

消費生活出前相談

各総合支所において消費生活出前相談を開催します。
【6月の相談日】

開催日	開催場所
5日(月)	迫総合支所
8日(木)	南方総合支所
12日(月)	登米総合支所
15日(木)	東和総合支所
19日(月)	豊里総合支所
22日(木)	米山総合支所
26日(月)	石越総合支所
29日(木)	津山総合支所

【時間】 午前10時～午後3時
【相談料】 無料
※相談日以外は、商工観光課で2人の相談員が応じています。
【問い合わせ】 産業経済部商工観光課
☎ 0220 (34) 2734

犬・猫引き取り日

◆6月15日(木)
(登米・豊里・米山・南方・津山)
◆6月29日(木)
(迫・東和・中田・石越)
※受け付けは午前9時30分まで
【持ってくるもの】 印鑑、鑑札(犬の場合)
【受け付け・問い合わせ】 各総合支所市民福祉課市民係

お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎0220 (22) 2111
迫総合支所	☎0220 (22) 2213
登米総合支所	☎0220 (52) 2111
東和総合支所	☎0220 (53) 4111
中田総合支所	☎0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎0225 (76) 4111
米山総合支所	☎0220 (55) 2111
石越総合支所	☎0228 (34) 2111
南方総合支所	☎0220 (58) 2111
津山総合支所	☎0225 (68) 3111

6月の納税

住民税 1期

納期限 6月30日(金)

忘れずに納めましょう
※口座振替の方は、通帳の残高を確認してください。



登米市のデータ 人口・世帯数 (平成18年4月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,122	10,802	11,490	22,292
登米	1,821	2,714	3,046	5,760
東和	2,582	3,987	4,151	8,138
中田	4,567	8,153	8,616	16,769
豊里	1,979	3,510	3,082	7,192
米山	2,844	5,317	5,545	10,862
石越	1,598	2,905	3,022	5,927
南方	2,472	4,505	4,808	9,313
津山	1,232	2,008	2,128	4,136
合計	26,217	43,901	46,488	90,389

「奥州三十三観音 大嶽山興福寺」

南方町の大嶽山には「大嶽の観音さん」と呼ばれ親しまれている「奥州三十三観音大嶽山興福寺」があります。度重なる焼失で古い記録もなく由緒は不明ですが、一説では平安時代に一代を支配していた豪族・大武丸を807年に征夷大將軍・坂上田村麻呂が討伐。その亡きながらを葬った塚の上に観音堂を建てたのが始まりと伝えられています。



観音堂外側の板壁には色鮮やかな彫り物があり、多くの観光客が見物に訪れます

観音堂の内陣には、伊達家の紋章である「竹に雀」が施され、奥には33年に一度だけ開帳される「本尊・秘仏十一面観音菩薩」がまつられています。

また、観音堂

外側の板壁には、

中国の「二十四

孝物語」の彫り

物が色鮮やかに

刻まれ、休日に

は多くの観光客

が訪れます。

そのほか、観

音堂の周囲には、

薬師堂、白山堂

鐘楼、六角堂な

どがあり、それ

ぞれ歴史を感じ

させています。

毎年4月には大

嶽山春まつりが

開催され、「稚

児行列」などが

行われます。

ふるさと訪ねある記



「大嶽山興福寺」

所在地：登米市南方町本郷大嶽18番地
問い合わせ：登米市教育委員会生涯学習課 ☎0220 (34) 2698
登米市教育委員会南方教育事務所 ☎0220 (58) 2167

みなみかた花菖蒲まつり

6月17日(土)～7月6日(木)

開園時間 午前9時～午後5時
場所 南方花菖蒲の郷公園
イベント モデル撮影会(6/25)
和太鼓の競演(7/2)など

【問い合わせ】
南方総合支所総務課
☎0220 (58) 2112

東和のゲンジボタル (国天然記念物)

見ごろ/6月下旬～7月上旬
場所/東和町米川鱒淵地区

夏の風物詩

※発生時期は天候や気温によって変わる場合もあります
※国道346号沿いに看板を掲示しています

【問い合わせ】産業経済部商工観光課 ☎0220 (34) 2734



広報ミニ展示室②

＝山根前横穴墓群出土玉類＝



不思議な模様のトンボ玉 (8世紀ごろ)

山根前横穴墓群(石越町)は、昭和27年に宅地造成を目的とした開発行為で発見。全部で10基の横穴墓があり、玉類や鉄製品類、土器類などが出土しています。玉類にはガラス玉や水晶製の切子玉、ヒスイ、メノウなどでできた勾玉などがあります。ガラス玉には、紺・青・黄・緑色などの単色ガラスのみで作られたものと複数の色ガラスを組み合わせたもの(トンボ玉)があり、トンボ玉は全部で9点出土しています。現在、宮城県内からは11点のトンボ玉が出土しており、その80%以上を山根前横穴墓のもので占めています。

編集室から

▼車で市内を走ると田植えが終わり、水田にきれいな緑が並んでいます。この時期、夜はカエルの合唱が子守唄。いったい何匹いるのか考えさせられます。▼「広報とめ」が全国広報コンクールで入選しました。取材に当たっていただいた皆さん、広報紙の編集に携わった関係者皆さんのおかげです。これからも背伸びせず、親しまれる広報紙を目指して頑張ります。(平井)